

【竹富町教育委員会】

校務 DX 計画

1. はじめに

GIGA スクール構想の実現により、本町では各学校の ICT 情報環境が大幅に改善された。教職員においては、端末活用研修により ICT スキルも向上し、校務のデジタル化も強化されつつある。保護者への連絡アプリの導入で、家庭への通知も迅速かつ確実さが向上している。しかし、教職員が利用する PC 端末のスペックの差や、関連する ICT 機器の環境整備など、課題も同時に見えてきた。本計画では、これらの状況を踏まえ、校務 DX を推進することで、教職員の業務効率化、教育の質向上を目指す。

2. 現状分析

①ネットワーク環境

GIGA スクール構想により、各校の ICT 環境は大幅に改善されたが、一部の学校では、古い端末やネットワーク機器が残っている。

②端末

教職員が利用する校務用端末 PC スペックに差があり、業務効率に影響が出ている。

③ソフトウェア

教員の校務用端末は Microsoft office を利用し、学習指導に利用には、Google Workspace for Education を導入している。どちらも併用し、校務への活用も進んでいるが、全ての教職員が十分に活用できているわけではない。

④人材

各校において情報教育担当が中心となり、校務 DX を推進しているが、ICT 支援員が、ICT 機器の管理や引継ぎに不可欠な存在となっている。

⑤業務

会議の資料等、紙媒体での配布の見直しや、保護者への連絡にアプリの利用が進んでいるが、まだ紙ベースのものが多く残っている。

⑥セキュリティ

ネットワークやシステムのセキュリティ対策は、町の DX 課とも連携して進めているが、各校、教職員一人一人における情報セキュリティポリシーの周知徹底も重要である。

3. 目標設定

短期目標

- ・教職員が、業務に必要な ICT スキルを習得するための研修等を継続する。

- ・校務システムのクラウド化を推進し、ペーパーレス化を加速する。

中期目標

- ・業務に関するデータを分析（「GIGA スクール構想の下での校務の DX 化チェックリスト」34 項目を参考）し、課題解決・改善に繋げる。
- ・ICT 支援員の安定確保を図る。

長期目標

- ・全小中学校でデジタル化を推進し、業務の効率化と、教育の質向上を図る。

4. 施策

①ICT 環境の整備

段階的に全ての教職員にスペックの高い端末を配備し、端末の定期的な更新を行う。

②ソフトウェアの導入・活用

国が進める統合型校務支援システムの導入を視野に入れ、より効率的な業務を行う。

③業務フローの改善

ペーパーレス化を推進する。

学校内のデータ連携を強化し、情報共有を円滑化する。

⑦セキュリティ対策

ネットワークのセキュリティ対策を強化する。

重要データのバックアップ体制を構築する。